

# 令和7年度 学校経営基本方針

1 教育目標 「やさしく かしこく たくましく」

2 目指す学校像 「共に楽しみをつくる学校 ～自立する子どもを目指して～」

- (1) やさしい子 = 仲良く、相手のよさに気づく子  
あいさつを大事にする子
- (2) かしこい子 = 今ここでしかできない楽しみをつくる子  
主体的に振り返りや家庭学習に取り組む子
- (3) たくましい子 = 体を動かし、思いきり楽しむ子  
早寝、早起き、あさごはんに取り組む子

3 学校経営の基本方針

小さな学校だからこそできることを大事にする

4 学校経営の具体策

- (1) 一人一人に応じた指導・支援
  - ・ 一人一人の個性や学習状況を見て、子どものよさを大事に、一人一人に応じた指導・支援を行う。
- (2) 子どもと教職員が一緒になって
  - ・ 学校職員全員が、子ども一人一人を見守り、その子に応じた支援を行う。
  - ・ 各種行事等で、子どもと教師が、一緒になって楽しみをつくる。
- (3) 豊かな体験の充実
  - ・ ジオパークの趣旨を受けて、いつでも校舎を飛び出して、自然を楽しむ活動に取り組む。
  - ・ 子どものやりたいことを、すぐに実現させ、小回りのきく学校にする。
- (4) 振り返りの充実
  - ・ 活動後の振り返り活動（話し合い・作文）を重視し、楽しかった経験を追体験したり、自分の成長を自覚したりできるようにする。
- (5) 地域・保護者との連携
  - ・ 学校運営協議会や地域コーディネーターと連携し、地域の方々との積極的な協働や連携を推進する。
  - ・ 学校行事、総合的な学習等での「りゅうじんランド」の活用・整備を充実させる。
- (6) 交流の充実
  - ・ 児童会行事を中心に異学年交流（さわらび班活動）を図る。
  - ・ 統合を見据え、3つの小学校間の交流を積極的に取り組み、楽しみをつくる。また、集団になれた、友達をつくったりして、統合の不安を軽減する。